

数学科 2年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい（時数）	評価の観点	評価規準	主な評価方法
4	○1章「式の計算」(16時間) ・式の計算 ・文字式の利用 【ねらい】 事象のなかに数量の関係を見だし、それを文字を用いて式に表し、活用することができるようにするとともに、文字を用いた式の四則の計算ができるようにする。	知識・技能	多項式の加法や減法, 単項式どうしの乗法や除法の計算方法を理解し, それらの計算をすることができる。文字式で一般的に表現し説明することの必要性和意味を理解している。関係を表す式を, 等式の性質などを用いて目的に合うように変形することができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
5		思考・判断・表現	多項式の加法や減法, 多項式に数をかける計算, 単項式どうしの乗法や除法について, 1年で学習した内容と関連付けて考察し, 説明することができる。式の値を能率的に求める方法について考え, 説明することができる。文字式を具体的な場面で利用することができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		主体的に学習に取り組む態度	多項式の加法や減法, 多項式に数をかける計算, 単項式どうしの乗法や除法の計算方法を考えようとしている。文字式で一般的に表現し説明することの必要性和意味を考えようとしている。式の計算について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察 提出物 宿題 自己評価
6	○2章「連立方程式」(17時間) ・連立方程式 ・連立方程式の利用 【ねらい】 連立方程式について理解し、それを用いることができるようにする。	知識・技能	2元1次方程式とその解の意味を理解している。連立方程式の必要性和意味および連立方程式の解の意味を理解している。連立方程式の解き方を理解し, 解くことができる。連立方程式を利用して具体的な場面における問題を解決する手順を理解している。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
7		思考・判断・表現	1元1次方程式と関連付けて, 連立方程式の解き方について考察し, 説明することができる。連立方程式を具体的な場面で利用することができる。得られた結果を意味付けしたり利用したりすることができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		主体的に学習に取り組む態度	連立方程式の必要性和意味を考えようとしている。連立方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察 提出物 宿題 自己評価
8	○3章「1次方程式」(19時間) ・1次関数 ・1次関数と方程式 ・1次関数の利用	知識・技能	1次関数の意味を理解し, 事象の中に1次関数を用いて捉えられるものがあることを知っている。1次関数を表, 式, グラフなどに表すことができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察

9 10	<p>【ねらい】 具体的な事象のなかから2つの数量を取り出し、それらの変化や対応を調べることを通して、1次関数について理解することができるようにするとともに、関数関係を見だし、表現し考察することができるようにする。</p>		2元1次方程式を、関数関係を表した式とみることができる。	
		思考・判断・表現	具体的な事象から1次関数の関係を見だし、見いだした関係について説明することができる。 1次関数の特徴を表、式、グラフで捉えるとともに、それらを相互に関連付けて考察し、説明することができる。 具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして、変化や対応の様子を考察し、予測することができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		主体的に学習に取り組む態度	1次関数の表、式、グラフを相互に関連付けようとしている。 1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察 提出物 宿題 自己評価
11 12	<p>○4章「図形の性質と合同」(19時間) ・平行線と角 ・三角形の合同 ・証明</p> <p>【ねらい】 観察、操作や実験を通して、基本的な平面図形の性質を見だし、平行線の性質や三角形の合同条件をもとにして、それら確かめることができるようにする。</p>	知識・技能	平行線や角の性質を理解している。 論理的に説明することの必要性を理解している。 多角形の角についての性質を見いだせることを知っている。 三角形の合同条件を理解している。 証明の必要性と意味およびその方法を理解している。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		思考・判断・表現	平面図形の基本的な性質を考察し、説明することができる。 2つの三角形が合同であるかどうかについて、三角形の合同条件をもとにして説明することができる。 見通しをもって証明の方針を立てることができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		主体的に学習に取り組む態度	論理的に説明することの必要性を考えようとしている。 証明の必要性と意味を考え、根拠を明らかにして証明しようとしている。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察 提出物 宿題 自己評価
12 1 2	<p>○5章「三角形と四角形」(20時間) ・三角形 ・四角形</p> <p>【ねらい】 平面図形の性質を三角形の合同条件などをもとにして確かめ、論理的に考察することができるようにする。</p>	知識・技能	証明の必要性と意味を理解している。 三角形と四角形に関する定義と定理及び逆について理解している。 底辺を共有する三角形の面積の関係をもちいて、面積を変えずに図形を変形することができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		思考・判断・表現	三角形の合同条件などをもとにして三角形や四角形の基本的な性質を証明したり、利用した証明を振り返り、新たな性質を見いだしたりすることができる。 三角形や平行四辺形の性質を具体的な場面で活用することができる。 平行四辺形、長方形、ひし形、正方形	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察

			の間の関係を論理的に考察し、まとめることができる。	
		主体的に学習に取り組む態度	二等辺三角形や正三角形や平行四辺形の性質、二等辺三角形や正三角形や平行四辺形になるための条件を論理的に考察しようとしている。 三角形や平行四辺形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察 提出物 宿題 自己評価
2	○6章「データの活用」(7時間) ・データの散らばり ・データの傾向と調査 【ねらい】 四分位範囲や箱ひげ図を使ってデータの分布の傾向を比較して読み取り、説明することができるようにする。	知識・技能	四分位数および四分位範囲の必要性和意味を理解している。 箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し、箱ひげ図で表すことができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		思考・判断・表現	箱ひげ図とヒストグラムの関係を考察し、説明することができる。 四分位範囲や箱ひげ図から分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		主体的に学習に取り組む態度	四分位数および四分位範囲の必要性和意味を考えようとしている。 箱ひげ図の必要性和意味を考えようとしている。 データの活用で学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察 提出物 宿題 自己評価
3	○7章「確率」(7時間) ・確率 【ねらい】 具体的な事象についての観察や実験を通して、確率について理解できるようにする。	知識・技能	多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を理解している。 樹形図や二次元の表などを利用して、起こり得るすべての場合を求めることができる。 簡単な場合について、場合の数をもとにして得られる確率を求めることができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		思考・判断・表現	同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し、説明することができる。 くじ引きが公平であるかどうかについて、その理由を確率に基づいて考察し、説明することができる。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察
		主体的に学習に取り組む態度	合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。 問題の条件を変えても当たりやすさに違いはないかと発展的に考え、新しい問題を見いだそうとしている。	定期考査 小テスト 単元テスト 行動観察 提出物 宿題 自己評価